

湖山西地区



距離の目安
約 6.5 Km

所要時間の目安
約 100分

健康 No.29
ウォーキングMAP



湖山西地区 ウォーキングコース

このコースは湖山西地区健康づくり推進員が紹介いたします

健康な足づくりに最適な
高低差のあるコース

日本一の湖山池を臨み、田園風景にひたり、市内の中でも最も高低差のある湖山西地区のウォーキングコースです。「この道より我を生かす道なしこの道を歩く。」一つの道を極めることの素晴らしさを説いた武者小路実篤の詩です。歩くのがイヤだと思った瞬間、老化が加速し、病が忍び寄り、寿命が縮まります。健康な足づくりにチャレンジをしましょう。



お散歩がもっと楽しくなる
ご当地ポイントを紹介いたします。

1 鳥取空港



鳥取空港は鳥取の空の玄関。前には世界夢広場があり、世界地図が地面に描かれています。遊歩道のところでは、秋になるとどんぐり拾いができます。

2 鳥取大学前駅付近



鳥取大学前駅はホームと駅舎とが約10mぐらい高低差がありますが、ホームから駅舎には車椅子でも昇れる様に出来ています。

3 グリーンスポーツ広場



湖山池のほりにグリーンスポーツ広場があります。ラグビー、サッカー、グランドゴルフなどが行われています。天気の良い日は湖山池から対岸を眺めるのも良いものです。

千代水地区



距離の目安
約 2.5 Km

所要時間の目安
約 40分

健康 No.30
ウォーキングMAP



千代水地区 ウォーキングコース

このコースは千代水地区健康づくり推進員が紹介いたします

四季折々の土手沿いの
景色を楽しむコース

千代水地区のお勧めコースは、5月上旬から6月にかけて千代川下流の土手一面を黄色く染める菜の花の光景が素晴らしい。千代川右岸にあるサイクリング道を歩けば足もとに小さな草花が愛らしく心を癒してくれます。また、広々とした川面には波にゆられて遊ぶ水鳥の姿を楽しむことが…。こんな景色を眺めながら歩くことができるのも、車等の往来もなく危険性がないからこそ。遠く残雪の中国山脈が美しく、汗ばんだ肌に川風が心地よい絶好のウォーキングコースです。



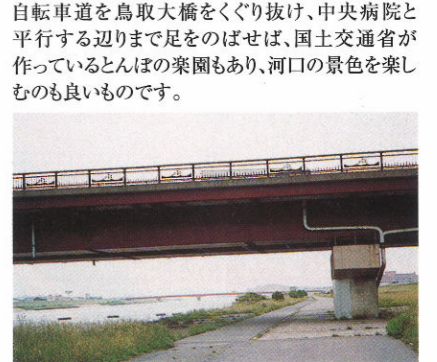
お散歩がもっと楽しくなる
ご当地ポイントを紹介いたします。

1 千代川左岸



春5月。千代川左岸一面に菜の花が咲き乱れ、素晴らしい景色はみんなの目をひく。菜の花の中からひばが舞い上がり空高くさえずる声もこち良い。

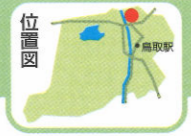
2 とんぼ楽園



自転車を鳥取大橋をくぐり抜け、中央病院と平行する辺りまで足をのばせば、国土交通省が作っているとんぼの楽園もあり、河口の景色を楽しむのも良いものです。



浜坂地区



距離の目安
約4.3 Km

所要時間の目安
約60分

健康 No.31
ウォーキングMAP



浜坂地区ウォーキングコース

このコースは浜坂地区健康づくり推進員が紹介いたします

鳥取砂丘を鑑賞しながら歩くコース

鳥取市といえば、一番先に思い浮かぶのが鳥取砂丘。浜坂地区には鳥取砂丘があるので是非、皆さんに鑑賞していただきたく、コースに取り上げることとしました。南北2km、東西16km、最大高低差92mの日本最大規模を誇る鳥取砂丘。自然が創りだした神秘的で偉大な造形美をご覧ください。



お散歩がもっと楽しくなる
ご当地ポイントを紹介いたします。

1 にせアカシヤの花

初夏の頃、にせアカシヤの白い花が満開。養蜂家がまちみつを取りに来る。行きと帰りの歩道より少し離れた砂丘地に松林に混在して緑の林を形成しています。冬の間は葉が落ちて枯木のように。

2 県道湯山鳥取線の街路樹

県道湯山鳥取線の街路樹として北側がきょうちくとうとむくいずの木があります。南側がつつじとこぶしの木があり、それぞれ開花の頃は心がなごむ。

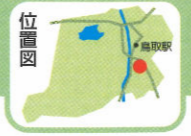
3 お種弁天

多鯰ヶ池には蛇の化身とされる「お種の伝説」が伝承されている。

4 鳥取砂丘

砂丘入口階段を上って砂丘に出て馬の背をはじめ、左側の景色は「ワー」と歓声があがる程の絶景です。初めて訪れた人は「また来たい」「また行ってみたい」と言われるそうです。

米里地区



距離の目安
約5.0 Km

所要時間の目安
約90分

健康 No.32
ウォーキングMAP



米里地区ウォーキングコース

このコースは米里地区健康づくり推進員が紹介いたします

自然とのハーモニーを体感
心身リラックスコース

米里地区公民館から森福寺、配水池を経由して農業試験場までの5キロ弱、1時間30分で歩くコースです。駐車場は公民館か体育館を使ってください。トイレは森福寺でおかりできます。途中から地区内の細い道、農道などを通りますので車に注意して下さい。配水池には門が有り中には入れませんが、桜が植えられたゆるやかな坂道です。試験場から公民館までは歩道がありますが気を付けて歩いてください。



お散歩がもっと楽しくなる
ご当地ポイントを紹介いたします。

1 三徳山森福寺(曹洞宗)

本尊は薬師如来で鳥取県保護文化財に指定されています。開創は400年くらい前と言われ、近隣の大寺です。建物もたいへん立派で庭も見事です。



3 農業試験場

春は桜、6月にはあじさい、7月には古代ハスが庭の池に咲きます。



4 まわりの田畑

まわりの田畑は、れんげ、水田、だいずなど、季節の花や作物を見ながら歩いてみるのも良いと思います。春から夏にかけては白さが緑の水田を飛び交い見とれてしまうほどです。

津ノ井地区



距離の目安
※距離の目安は正確な距離を
測る物ではございません。

約 6.5 Km

所要時間の
目安
※所要時間は
歩行者の目安です。

約 90 分

健康 No.33
ウォーキングMAP



津ノ井地区ウォーキングコース

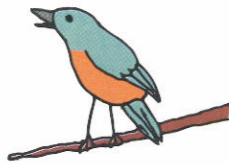
このコースは津ノ井地区健康づくり推進員が紹介いたします

先人達が築き上げた史跡・名所の宝庫である津ノ井にも、新しい工場・団地等が多く進出してきています。砂田川土手(工業団地付近)・環大道路の桜並木。広岡橋、海蔵寺橋付近や環大道路のホテル鑑賞等々新名所も増え、ぶらっとゆっくり歩くには退屈しない散策コースとなっています。ふるさと再発見!!今一度津ノ井地区をゆっくり歩いてみませんか……

津ノ井史跡・名所 ふるさと再発見

てくてくウォッチング
teku-teku Watching

お散歩がもっと楽しくなる
ご当地ポイントを紹介いたします。



1 北浦隧道

大正3年から4年にかけて掘られた用水路のためのトンネル。当時、田の水不足で困っていた余戸の人々のため、松田平蔵さんが、村の人々を説得して造りました。約2kmの用水路のうち、1.84kmがトンネルになっています。



2 余戸小学校跡

明治6年5月余戸小学校(杉崎・津ノ井1区・生山・桂木)明治6年6月紙子谷小学校(祿宜谷・香取・紙子谷・広岡・船木・海蔵寺)の2校が開校。その後明治32年両校が統合津ノ井尋常小学校(現津ノ井小学校)として既に100年以上経過し、多くの卒業生を送り出しています。

3 風宮神社

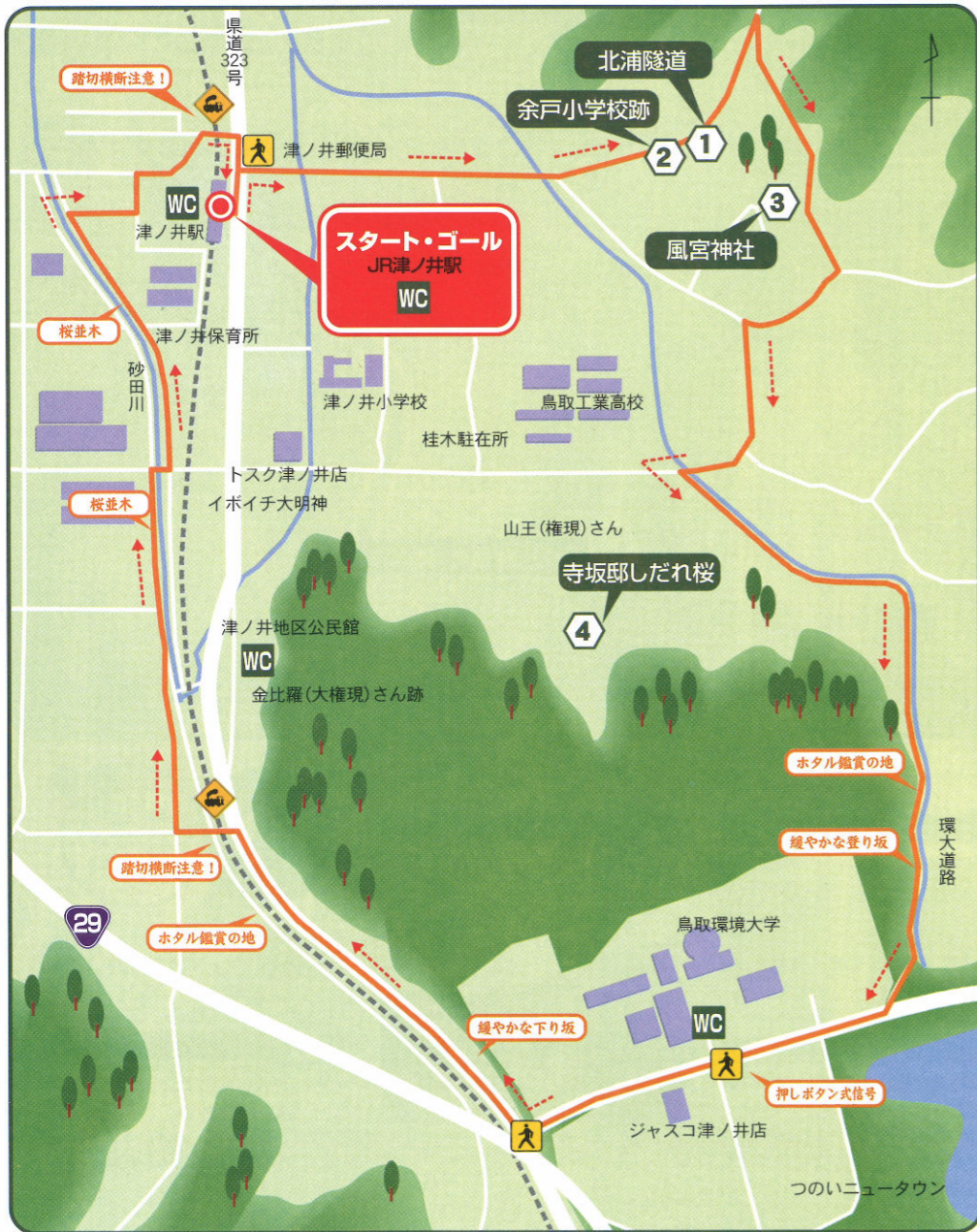


風宮神社は津ノ井一区の東方小丘の上になって椎の木立に囲まれた広い境内の奥座にその社殿があり、祭神、志那都比古命は配偶神であります。志那都比女命と共に風をつかさどる神として祭られています。

4 寺坂邸しだれ桜



樹齢130年を数えるしだれ桜。桜の花の咲く時期一度は訪れてみたい場所。近年では、地元住民だけでなく地区外からも見物客があり、津ノ井の新名所となっています。



若葉台地区



距離の目安
※距離の目安は正確な距離を
測る物ではございません。

約 5.0 Km

所要時間の
目安
※所要時間は
歩行者の目安です。

約 70 分

健康 No.34
ウォーキングMAP



若葉台地区ウォーキングコース

このコースは若葉台地区健康づくり推進員が紹介いたします

若葉台地区は、家々は個性的でも、趣のある、落ち着いた町並みを形成していて、周囲の自然との調和を大切にしています。ウォーキングをしていると、どこからともなく小鳥たちのさえずりが聞こえ、ふと森の中のような錯覚に陥り、心身は自然に溶け込んでしまいます。住民たちは県内外から様々な人が集まっているので、「お互いを知り合おう、つながろう」と、積極的に行事やイベントを、自治会を中心にして繰り広げられています。自然との調和、人を大切にしたまちづくりをこれからも進めていきます。

自然とのハーモニーを体感。 心身リラックスコース

1 大池周辺・野鳥観察ポイント



若葉台小学校北側の大池には、おしどり、かも、さぎなどの野鳥や、コイやフナなどの魚が住んでいます。周りの木々からは、うぐいすやメジロ、シジュウカラ等の小鳥たちのさえずりがハーモニーとなって、歩くわたしたちの心を和ませてくれます。



てくてくウォッチング
teku-teku Watching

お散歩がもっと楽しくなる
ご当地ポイントを紹介いたします。

2 環境大学



「人と社会と自然との共生」の実現に貢献する人材を育成することを建学の理念として平成13年4月に開校しました。キャンパスは、ソーラーウォール、太陽光発電システムなど環境に配慮した様々な工夫が凝らしてあります。学内の施設設備は、市民に開放され、地域との交流を深めながら「環境」を考える発信源となっています。

3 弁財天



この辺りに住んでいた古代人は、森にあった巨岩を神として信仰し、弁財天をまつり、氏神としてこの地を弁天様の森として敬っていた。人々は、参拝を続け、生山部落が鳥取市の協力を得て平成5年に再建した。巨岩は見応えがあります。

